

## ふるさと信州寄付金便り

～平成 26 年度の活用状況に関するご報告～

- 平成 26 年度は、ふるさと信州寄付金として、6, 205 件 87, 595, 101 円の寄付をいただきました。多くの皆様からのご寄付、ありがとうございました。  
いただいた寄付金は、平成 27 年度以降、使途希望に沿って活用させていただきます。

- いただいた寄付金の使途希望別内訳は次のとおりです。

①災害の復興支援	11, 850, 213 円
②美しい山岳環境の保全	26, 843, 200 円
③登山の安全対策	7, 125, 000 円
④山岳高原観光の推進	6, 506, 000 円
その他	12, 357, 688 円
希望なし（県政一般）	22, 913, 000 円
合 計	87, 595, 101 円

- 平成 25 年度のふるさと信州寄付金を活用して平成 26 年度に実施した主な事業のご紹介。

## I 山を楽しむ皆さんの安全対策

【寄付金の活用額 9,253 千円】

## ①-1 山岳遭難防止対策推進事業

主要登山口における相談員体制の強化や、春・夏・冬山情報冊子の増刷を行い、遭難防止対策の充実を図りました。



登山相談所



情報冊子の配布による注意喚起

北・南アルプス、八ヶ岳連峰など日本を代表する山岳を有する長野県には、毎年 70 万人を超える多くの登山者が訪れます。  
県では、安心して登山を楽しんでもらえるよう、様々な取組を行っています。

## ①-2 山岳遭難防止緊急対策事業

登山客が集中する 9 月の連休中に特別パトロール隊を配置し、遭難防止対策を実施するとともに、救助活動を行いました。また、遭難多発地点を示す山岳遭難情報マップを作成し、主要登山口の相談所に掲示し啓発を行いました。



ヘリコプターによる遭難者救助



登山口での啓発



©長野県アルクマ

長野県PRキャラクター「アルクマ」

## ②民間との協働による山岳環境保全事業

山岳環境保全に対する民間企業等からの寄付も活用しながら、自然公園内の登山道等の維持管理、山岳環境保全施設の整備を実施しました。



施工前



施工後

北アルプス南部を始め県内の自然公園の登山道維持補修に活用しました。



施工前



施工後



©長野県アルクマ  
長野県PRキャラクター「アルクマ」

## Ⅱ 観光地の美化や沿道の景観づくり

【寄付金の活用額 2,315千円】

### ①トイレから始まる美しい観光地域づくり推進事業

観光地のトイレ整備を核として、美しい観光地域づくりを推進するため、きれいなトイレを維持できるよう、トイレ清掃研修会の開催や啓発シールの発行を行いました。



地域住民や清掃業者向けに「トイレ清掃研修会」を開催しました。



『信州まごころトイレシール』

### ②アダプトシステム（県単道路橋梁維持事業）

地域住民団体や企業、学校がボランティアで行う道路の美化活動に対して、用具等の支給・貸与、花苗等の支給などの支援を行いました。



歩道及び歩道に設置された植樹帯等の美化清掃作業

#### 【アダプトシステムとは】

長野県が管理する道路において、県・里親（地域住民団体、企業、学校等）・市町村の三者により協定を締結し、里親がボランティアで行う道路の美化活動に対して、県が支援し、市町村が協力することで、道路管理の向上及び地域住民の交流促進を図る事業です。

### Ⅲ 都市農村交流の拡大

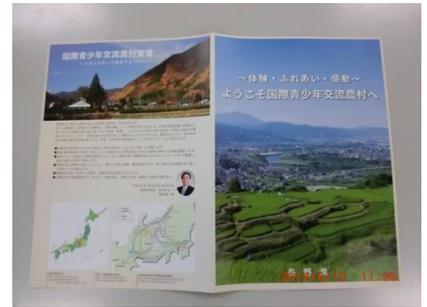
【寄付金の活用額 858 千円】

#### ○ 「国際青少年交流農村宣言」推進事業

農村体験を取り入れた旅行商品化の促進に向け、旅行会社等を対象としたシンポジウムの開催、長野県と連携協定を結ぶ学校において長野県への旅行・合宿誘致を図る商談会を開催しました。



シンポジウム・商談会の開催



シンポジウム等の開催に合わせ、PRパンフレットの配布を行いました。

#### ○ その他の活用事業

【寄付金の活用額 11,721 千円】

長野県が用意する上記の主な活用先以外にも、「その他の活用希望」として、「児童福祉」「観光振興」「スポーツ振興」などのお申し出もありました。活用事業の一部をご紹介します。

##### 【児童自立支援施設波田学院運営費】



赤外線ヒーターを購入しました。波田学院体育館で実施される入学式、卒業式等で活用されています。災害時には避難場所の暖房として活用します。

##### 【「信州の山」魅力発信事業】



長野県では、毎年7月の第4日曜日を「信州山の日」に制定しました。長野県の山の魅力や、山に対する県の取組みを啓発する資料を作成、配布しました。

##### 【長野県冬季アスリート発掘・育成事業】



「SWAN プロジェクト夏季合宿」の様子。長野県では、長野冬季オリンピックの遺産である人的・物的・環境資源を最大限に活用して、スキー、スケート等の世界で活躍する競技者を育成する取組を行っています。

#### 寄付者の皆さまから、多くの応援メッセージをいただいています。

- ・自然をテーマにした取り組みに賛同します。
- ・毎夏、家族で登山を楽しんでいます。今後も長野の素晴らしい自然を保護、維持して下さることを希望します。
- ・長野県には知人も多く、第二の故郷の様に思っています。よい環境を守って下さい。
- ・長野県の山々の自然には、いつも大変いやされています。観光客も多くなればなるほど、自然の保護には苦勞あると思いますが、ぜひ両立をしていただきたく応援いたします。
- ・素晴らしい豊かな自然を、つぎの日本の子供たちのために残してあげて下さい。
- ・父が長野出身で今でもご縁があります。長野の街も自然もそして何より人が大好きです。

## 平成 27 年度税制改正により、ふるさと納税制度が拡充されました。

### 1. ふるさと納税枠（控除上限額）が拡充されました。

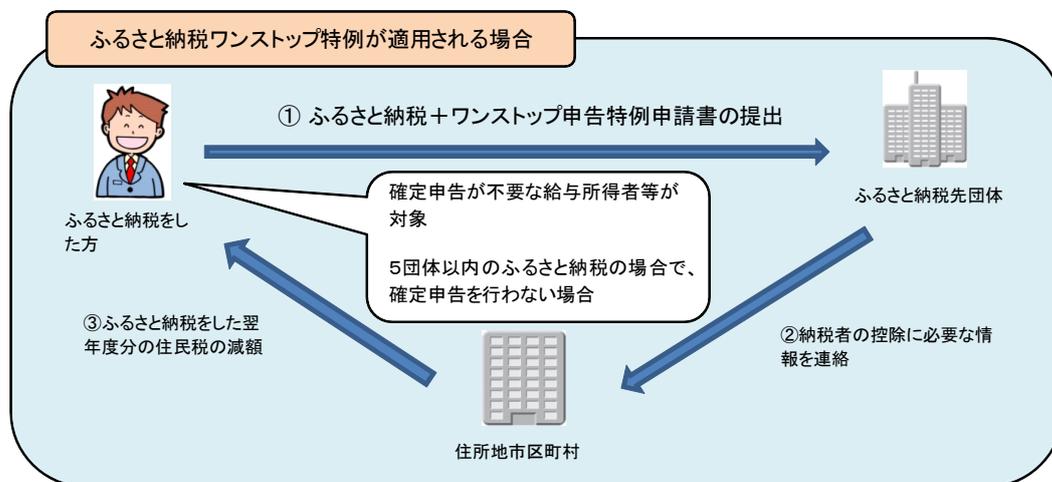
2,000円を除く全額が控除されるふるさと納税枠が、約2倍に拡充されました。（平成27年1月1日以降のふるさと納税から対象）

#### ○給与所得者の場合（控除上限額）

年収	単身世帯		夫婦のみ世帯 (配偶者を扶養)		夫婦と子ども2人の世帯 (配偶者と大学生、高校生を扶養)	
	寄付額の目安	税の軽減額	寄付額の目安	税の軽減額	寄付額の目安	税の軽減額
300万円	31,000円	29,000円	23,000円	21,000円	4,000円	2,000円
400万円	46,000円	44,000円	38,000円	36,000円	17,000円	15,000円
500万円	67,000円	65,000円	59,000円	57,000円	33,000円	31,000円
700万円	118,000円	116,000円	108,000円	106,000円	75,000円	73,000円
1,000万円	188,000円	186,000円	179,000円	177,000円	157,000円	155,000円
1,500万円	394,000円	392,000円	382,000円	380,000円	355,000円	353,000円
2,000万円	572,000円	570,000円	560,000円	558,000円	532,000円	530,000円

### 2. 「ふるさと納税ワンストップ特例制度」の創設で、手続きが簡素化されました。

ふるさと納税をする際にふるさと納税先団体に特例の申請をすることにより、ふるさと納税に係る寄附金控除がワンストップで受けられる特例的な仕組み（ふるさと納税ワンストップ特例制度）が創設されました。（平成27年4月1日以降のふるさと納税から適用）



## 長野県への寄付がますます便利になりました。

### ○ インターネット上でお申込から入金までを一度に行えます。

平成27年4月より、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」(<http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/20000>)からお手続きいただくことで、インターネット上でお申込みと同時に入金までを行っていただけるようになりました。（入金方法にクレジットカード払いを選択された場合に限りです。お礼の品も充実しています。ご活用ください。）